

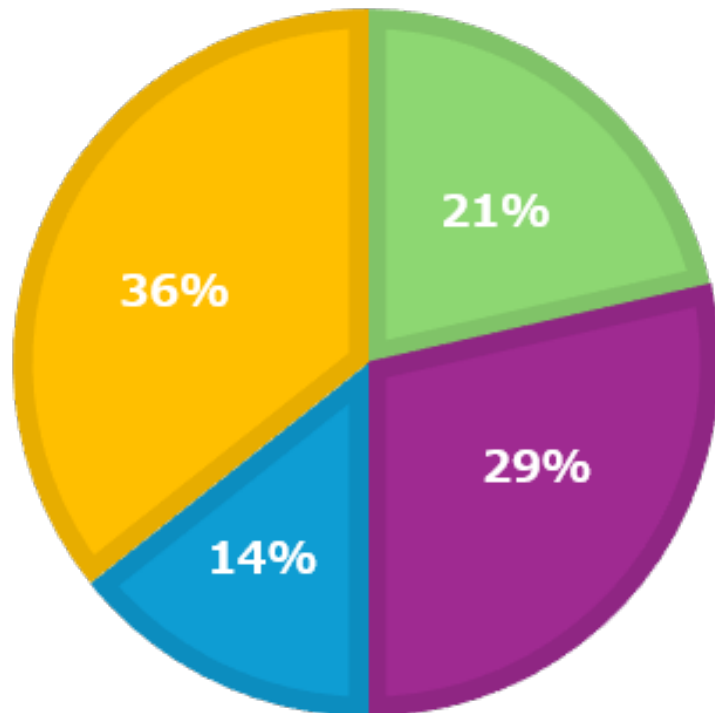


先行体験期間中のご利用実績

2025年7月より、企業・アカデミアに関わらず広くご利用いただいております。評価報告のあったケースおよび弊社実績のうち、93%の抗体で発現量などの特性向上が実証されました。実務と研究の両面で、確かなパフォーマンスを発揮しており、多くのお客様から喜びと納得の声を続々といただいております。

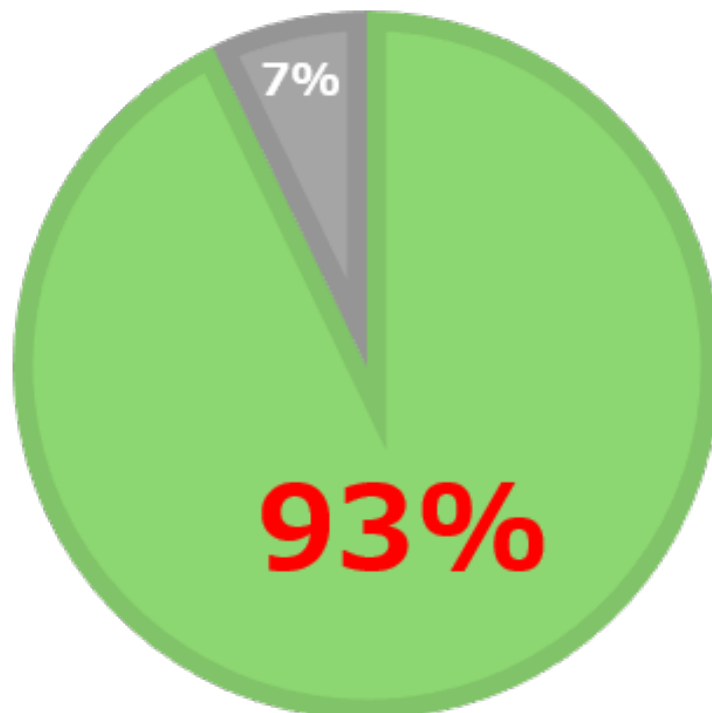
導入先

- 製薬企業
- バイオベンチャー
- 試薬・研究用試薬メーカー
- アカデミア



特性値向上率

- 向上達成
- 未達成



- ・ IgGの発現量：3~4倍
 - ・ IgGの親和性：Kd値 10^{-10} Mの高親和性を維持
 - ・ scFvでも効果を確認
- 十分に有用性の高いサービスである
(先行体験者A様)

RevoAbでフレームを
Nativeなヒト抗体に近づけることで
生産性が向上しました。
(先行体験者B様)



先行体験者C様の実施例

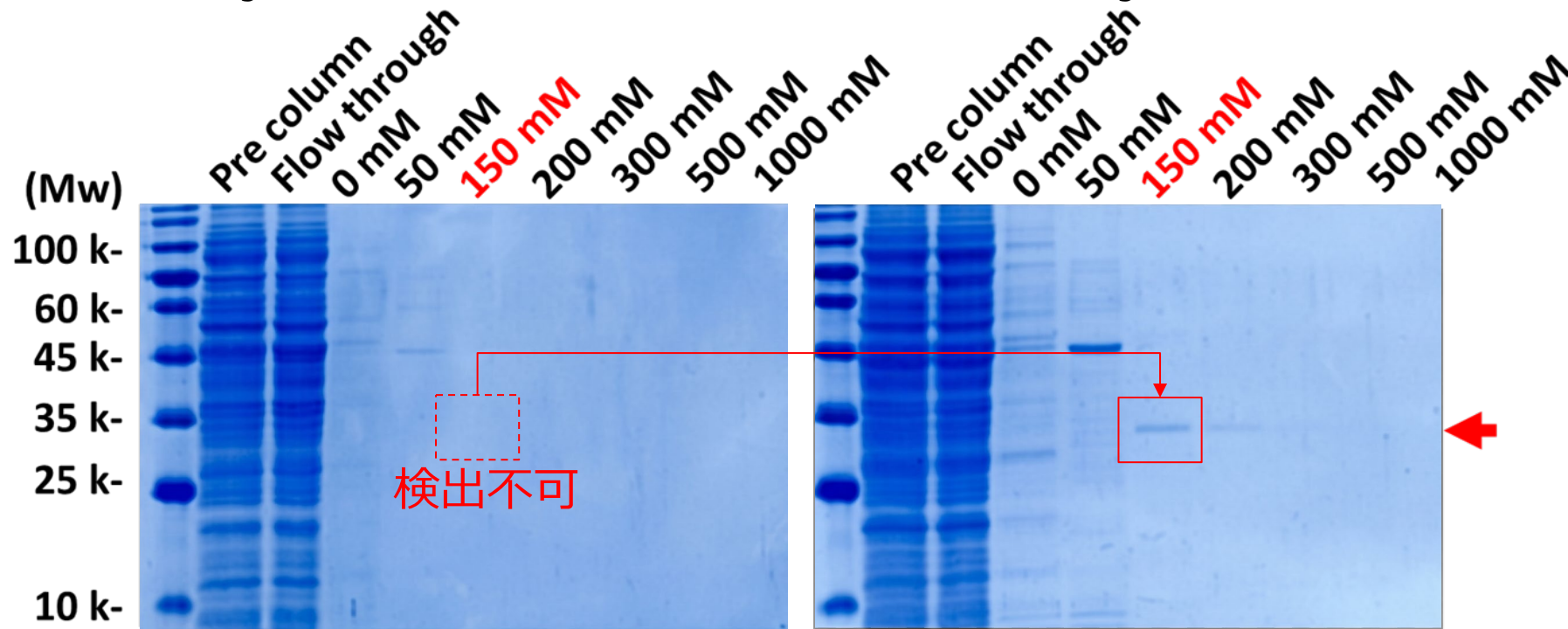
SDS-PAGEでは検出不可能だったレベルから、発現量を7倍に向上させることに成功いたしました。
また、動物細胞を用いたフローサイトメトリー評価により、結合能が維持されていることも実証されております。

収量

結合性

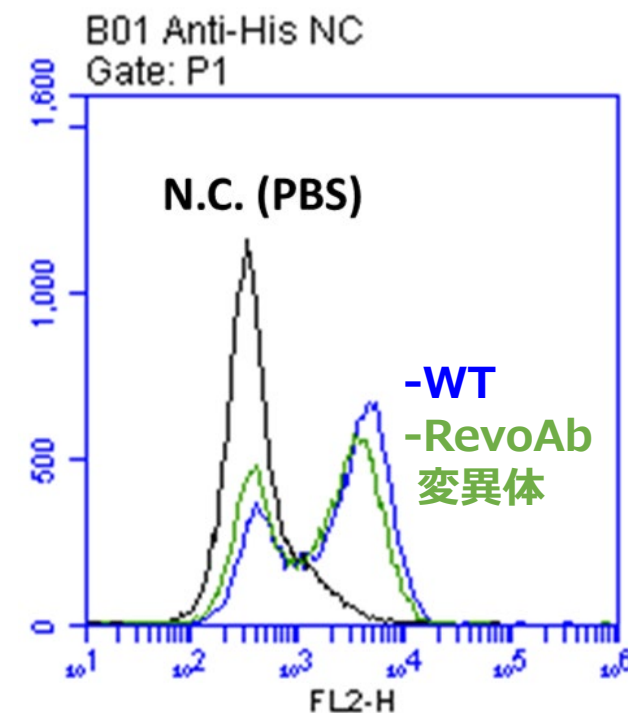
発現量

WT **0.12** mg / 1L culture $\xrightarrow{\text{7倍}}$ RevoAb変異体 **0.79** mg / 1L culture



CBB staining

動物細胞を用いた
フローサイトメトリーにおいて
結合能に変化なしを確認



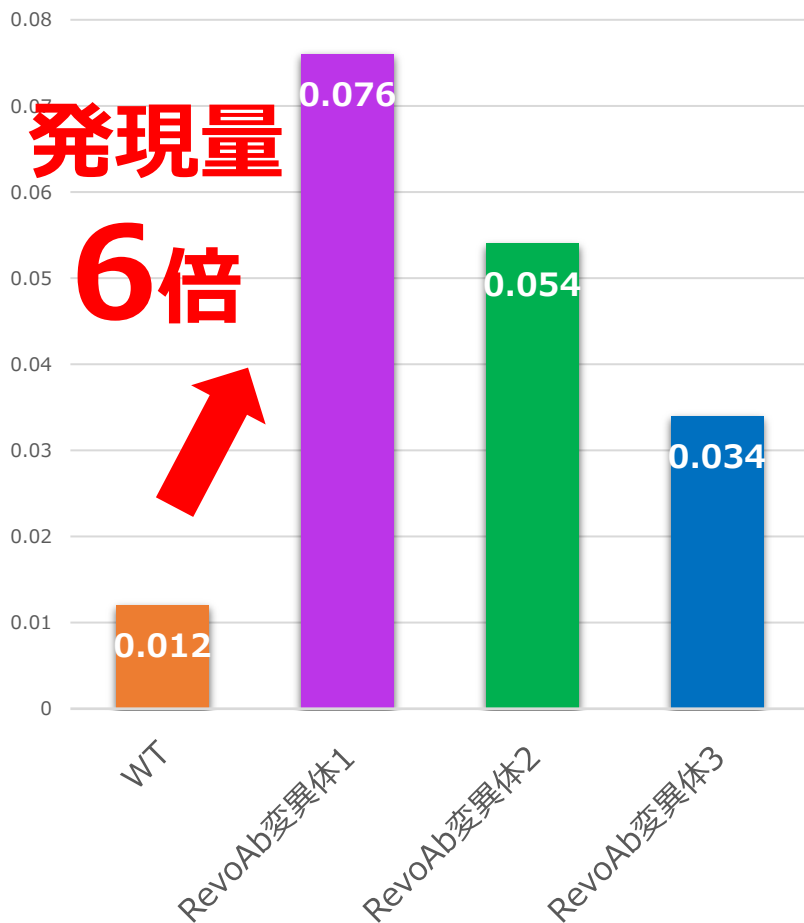


株式会社カイオム・バイオサイエンス様の実施例



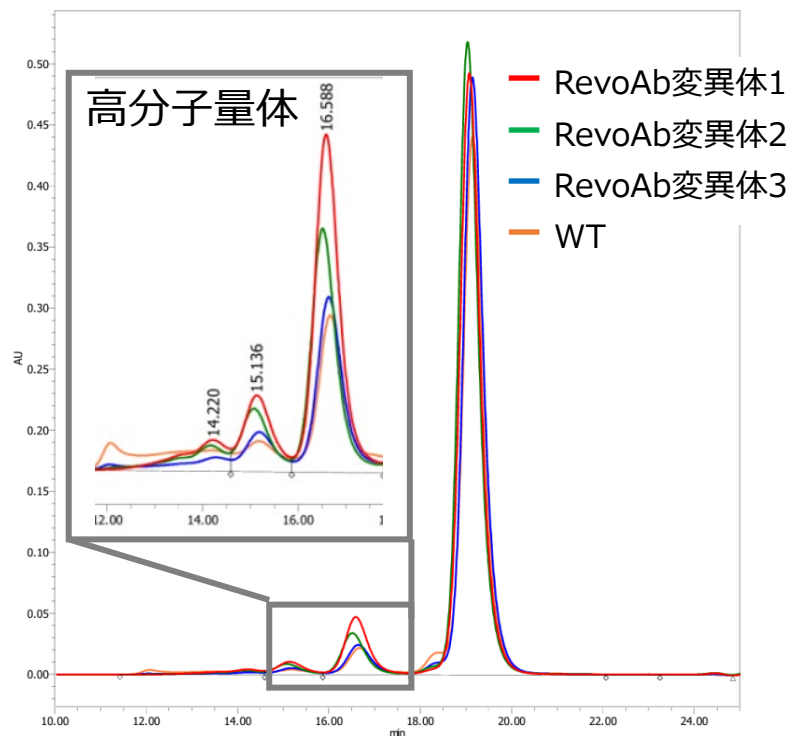
優れた抗原結合性を維持しながら、発現量を最大6倍まで向上することに成功しました。
さらに、オリゴマー不純物を一段と低減させることに成功し、高品質な抗体の取得に成功しました。

収量



不純物量

物理化学的品質をSEC-HPLCにより評価し
高分子量体の減少を確認



結合性

抗原固相ELISAにおいて
結合能に変化なしを確認

